

県内総合

Local News

北勢総局 鈴鹿市自由ヶ丘1-17-1-202
☎059(373)4110 FAX059(374)2104

伊賀総局 伊賀市西明寺2792-5
コンフォート上野205号
☎0595(26)4114 FAX0595(26)4133

津本社 津市本町34番6号
☎059(224)0005 FAX059(226)4822

伊勢志摩総局 伊勢市岩瀬1の8の15
☎0596(28)2065 FAX0596(23)2120

尾鷲支局 尾鷲市大字向井293の4
☎0597(22)7786 FAX0597(22)7787



購読お申し込みは
本社販売局
☎059(224)4400
フリーFAX
☎0120(26)3554

四日市港 出船入船

30日

【入港】ベリーズ船「リ
アング」午前6時半張家港
から。タンク降ろし、午後
1時次港未定▽韓国船「ポ
スヨコハマ」午前7時横浜
から。コンテナ積み降ろ
し、正午名古屋へ▽マーシ
ャル諸島船「バルサ」午前
7時名古屋から。コンテナ
積み降ろし、午後3時清水
へ▽マレーシア船「プテリ

【出港】リベリア船「ノ
ーザンディンジョン」午前
11時名古屋へ▽バハマ船
「エッシュウマル」午後1
時ターウィンへ

インタン」午前9時45分ビ
ントゥールーから。LNG
降ろし、31日午前8時45分
ピントゥールーへ▽日本船
「HORAI SAN」午前
11時ラスタヌラから。原油
降ろし、2月2日午後2時
ペルシャ湾へ▽リベリア船
「リムニア」午後1時ラス
タヌラから。原油積み、2
月1日堺へ

御城印コースター追加

玉城町 ふるさと納税返礼品に

【度会郡】玉城町はこの
ほど、県指定文化財で続日
本百名城に選ばれている
「田丸城跡」の御城印をモ
品に追加した。



登城記念

年月日

ふるさと納税返礼品のコースターのモチーフに
なった田丸城跡の御城印(玉城町提供)



ふるさと納税返礼品に加わったコースターを紹介する西尾課長(玉城町中楽の高洋電機で)

田丸城は延元元(一三三
六)年に北畠親房が築城。
戦国時代に城主となった織
田信長の次男・信雄が三層
の天守を築いた。江戸時代
には久野家が城主を務め、
明治維新で廃城になったと
いう。城跡は現在も町のシ
ンボルとなっている。平成
三十一年から久野家の家紋
をデザインした御城印を町
教委にて無料で授与してい
る(四季を表現した御城印
は一枚三百円)。

返礼品のコースターは、
各種研削盤などを駆使して
さまざまな分野の金属加

高校部員と教員が書

津・県民
ギャラリー

合同のテーマは王羲之

【津】「第四十九回県高
校文化連盟書道部門生徒・
教員展」(県教委など主
催)が二十九日、津市大谷
町の県立美術館県民ギャラ
リーで始まった。県内公私
立高校三十一校の書道部員
百十四人と顧問の教員三十
一人の作品計百四十一点を
展示している。三十日ま
で。午前九時半～午後二時
四十五分。入場無料。

一年の成果を発表する機
会として各校幅三・二の
スペースに臨書の額など五
作品までを出品。中国や日
本の古典を中心に題材にし
ており、楷▽行▽草▽隸▽
篆の五つの書体のほか、

甲骨文字やかな作品など多
様な作品がある。

合同のテーマ作品は東晋
時代の書家、王羲之の「蘭亭
序」神龍半印本の臨書に挑
戦。二十八行を一校一行ず
つ書き一つに仕上げている。
教員はかなや篆刻、写真

との組み合わせなど個性豊
かな作品を出品している。

県立尾鷲高校の岸本一哉
教諭(三)は「コロナ禍でも
それぞれに頑張っている。
作品から高校生のエネルギー
を感じてもらえたら」と話した。

イベント

まちかどガイド

◇四日市市で企画展「昭
和のくらし 昭和のおもち
や」 2月27日まで(午前
9時半～午後5時、入館は
午後4時半まで)、市立博
物館4階特別展示室。豊か
な暮らしの訪れに胸を膨ら
ませていた「昭和30年代」
と、それまでの電気・ガス
水道がまた家庭では便利
に使えなかった「昭和初
期」を中心に、暮らしの道
具を視点にしながらしや
人々の暮らしがどのように
移り変わってきたのかを紹
介。長い間使われてきた道
具は先人たちの知恵と工夫
の結晶であり、昔の人たち
が道具を大切に使ってきた
ことを「実物を見る」「体
験する」「話を聞く」こと
で、子どもたちに感じてほ
らいたい。そして「懐かし
いおもちや」や「大人のホ
ビー」のコーナーがある。
おもちゃは、ビタミンのよ
うに人々の生活に潤いを与

え、情操を豊かにする。そ
のおもちやには、その時代
背景がより濃く表れている
ので、おもちゃを通して当
時を振り返る。観覧料一般
400円、高大生300
円、中学生以下無料。月曜
(祝日の場合は翌平日)休
館。問い合わせは同館☎0
59(355)2700。



1校1行ずつ書いた「蘭亭序」の合同作品＝津市大谷町の県立美術館県民ギャラリーで